# ▼FOM出版

## Excel 2019ドリル

### Office 365 を利用しているユーザー用補足資料

「Excel 2019ドリル」(型番:FPT915)は、2020年2月現在のOffice 2019(ビルド番号10352.20042)に基づいて、操作手順を 掲載しています。この資料は、Office 365(ビルド番号12430.20112)で学習する場合の操作手順の違いを一覧にしたもので す。

#### 【お使いの Office 365 のビルド番号を確認する方法】

Excelを起動→《ファイル》タブ→《アカウント》→《Excelのバージョン情報》→表示されるダイアログボックスで確認

Microsoft® Excel® for Office 365 のバージョン情報	×
Microsoft® Excel® for Office 365 MSO (16.0.12430.20112) 32 단ット	
5/t2>Z ID:	
セッション ID:	
サードパーティに関する通知 ビルド番号	
マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項	
Microsoft サービス規約の補遺 Microsoft Office 365 Consumer Subscriptionサービスおよびソフトウェア 最終更新日: 2018年10月	^
Microsoft Office 365 Consumer Subscriptionをお違びいただきありがとうございます。	
お客様によるOffice 365 Consumer Subscriptionサービスおよびソフトウェアの使用には、Microsoft アカウント(以下のリンク)のサインアップ時にお客様が同意されたMicrosoftサービス	規約の
契約条件、ならびに本構造契約の契約条件が運用されまで(総称して「本契約1)。かる契約条件は、本構造契約に記載のWebリング活搬設されているその他の条項があればそれらとそ 総約400000条 のののの時期のでためが感覚が感覚が使いていた思想するたわしの知道が登場のします。 おいためのカモデンバイング・フォスター たもについてつかっても使用する現	派、お客
像とMicrosoft Corporation(またはみき像の)が1柱地にしのに関連要定に200米が2個肉似はす。ホンノドンエアモアパイスに1ノスドールする場合、またはアパイスでンノドウェアを使用する。 別のライヤンフザ系デニカス建築を形成れます。当該項側にイヤンフは、主友的シネ酸な支援的において撮話します。すべての金属が重要する中、お客様に適用主カス本都的多形のするため。	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
外域シーンクリカンパーでは、「「「「」」の「「」」の「「」」の「「」」の「「」」の「」」の「」」の「」」の	契約との
職に矛盾がある場合、お客様による Office 365 Consumer Subscriptionの使用には本補過契約が運用されます。	

### 【リボンの違い】

Office 2019 と Office 365 で大きく異なる点として、「リボンの表示」があげられます。リボンに表示されているボタンの見た目や大きさ、配置などが異なります。ボタンの操作は、ポップヒントに表示されるボタン名が同じものを選択してください。

#### ●Office 2019 で《ホーム》タブを選択した状態



#### ●Office 365 で《ホーム》タブを選択した状態





Office 365をお使いの方は、以下のように読み替えてください。

頁	対象箇所	Office 2019(テキスト記載)	Office 365
P.14	Lesson11	《デザイン》タブを選択	《ヘッダーとフッター》タブを選択
	④ 操作 ②		
P.15	Lesson12	《デザイン》タブを選択	《ヘッダーとフッター》タブを選択
	2 操作2		
P.15	Lesson12	《デザイン》タブを選択	《ヘッダーとフッター》タブを選択
	③ 操作②		
P.16	Lesson13	《デザイン》タブを選択	《グラフのデザイン》タブを選択
	④ 操作②		
P.16	Lesson13	《デザイン》タブを選択	《グラフのデザイン》タブを選択
	⑥ 操作②		
P.17	Lesson13	《デザイン》タブを選択	《グラフのデザイン》タブを選択
	① 操作2		
P.17	Lesson14	《デザイン》タブを選択	《グラフのデザイン》タブを選択
	③ 操作②		
P.17	Lesson14	《デザイン》タブを選択	《グラフのデザイン》タブを選択
	④ 操作②		
P.18	Lesson14	《デザイン》タブを選択	《グラフのデザイン》タブを選択
	5 操作2		
P.18	Lesson14	《デザイン》タブを選択	《グラフのデザイン》タブを選択
	⑧ 操作②		
P.18	Lesson14	《デザイン》タブを選択	《グラフのデザイン》タブを選択
	9 操作2		
P.22	Lesson16	①セル【F109】に「お」と入力	①セル【F109】に「オリジナルビールセット」と入力
	⑩ 操作①~③	②「お」に続けて「オリジナルビールセット」と表	②Enterを押す
		示されていることを確認	
		③Enterを2回押す	参考
			最初の1文字を入力してもオートコンプリートが表示さ
			れないことがあります。その場合は、セルにそのまま
			データを入力します。
P.29	Lesson21	《コメント》グループの 🌄 (コメントの挿入)を	《メモ》グループの 🕞 (メモ)→《新しいメモ》を
	⑦ 操作3	クリック	クリック
			従来からのセルに注釈を1917る機能は、Office 305 で は「メモ」になります。
			Office 365の「コメント」は、複数のユーザーのコメント
<b>D</b> 00			をスレッド形式で表示できる新しい機能です。
P.30	LessonZZ ① 提供C	《ア <b>サ</b> 1 <i>ン》</i> ダノを迭択 	《クラノのナサイン》ダノを選択
P.30	Lesson22	《テサイン》タフを選択	《クラフのナサイン》ダフを選択
	5		
P.30	Lesson22	《テサイン》タフを選択 	《クラフのテザイン》タフを選択
	6 操作2	//	
P.31	Lesson22	《デザイン》タブを選択 	《クラフのデザイン》タフを選択
	8 操作2		
P.31	Lesson22	《デザイン》タブを選択	《グラフのデザイン》タブを選択
	9 操作2		



頁	対象箇所	Office 2019(テキスト記載)	Office 365
P.32	Lesson23	《デザイン》タブを選択	《グラフのデザイン》タブを選択
	③ 操作④		
P.32	Lesson23	《デザイン》タブを選択	《グラフのデザイン》タブを選択
	5 操作②		
P.33	Lesson23	《デザイン》タブを選択	《グラフのデザイン》タブを選択
	10 操作②		
P.33	Lesson24	◆スパークラインのセルを選択→《デザイン》タ	◆スパークラインのセルを選択→《スパークラ
	POINT	ブ→《グループ》グループの《選択したスパーク	イン》タブ→《グループ》グループの《選択したス
		ラインのクリア》	パークラインのクリア》
P.33	Lesson24	《デザイン》タブを選択	《スパークライン》タブを選択
	② 操作②		
P.33	Lesson24	《デザイン》タブを選択	《スパークライン》タブを選択
	③ 操作②	<u> </u>	
P.34	Lesson24	《デザイン》タブを選択	《スパークライン》タブを選択
	(4) 操作(2)		
P.34	Lesson24	《デザイン》タフを選択 	《スパークライン》タフを選択
	5 探作2		
P.34	Lesson24	◆スバークラインのセルを選択→《テサイン》タ 	◆スバークラインのセルを選択→《スバークラ
	POINT	フ→《クルーフ》クルーフの《スハークラインの	イン》ダフー、《クルーフ》グルーフの《スハークフ
			インの色》
		▲フパークラインのセルを選択→《デザイン》タ	▲フパークラインのセルを選択→パフパークラ
		▼ハハーノッインのビルを送取(→私) リイン//> ゴ→《グループ》グループの《マーカーの色》	◆ へ ハー ノ リ イ ン い と ル を 医 1 ( → ( へ ハー ノ )
P.34	Lesson24	《デザイン》タブを選択	《グラフのデザイン》タブを選択
	8 操作②		
P.34	Lesson24	《デザイン》タブを選択	《グラフのデザイン》タブを選択
	9 操作2		
P.34	Lesson24	《デザイン》タブを選択	《グラフのデザイン》タブを選択
	⑩ 操作②		
P.34	Lesson24	《デザイン》タブを選択	《グラフのデザイン》タブを選択
	① 操作2		
P.34	Lesson24	《デザイン》タブを選択	《グラフのデザイン》タブを選択
	12 操作2		
P.34	Lesson24	《デザイン》タブを選択	《グラフのデザイン》タブを選択
	③ 操作②		
P.35	Lesson25	テキストウィンドウが表示されたいない場合は、	テキストウィンドウが表示されたいない場合は、
	② 操作②の※	《デザイン》タブー《グラフィックの作成》グルー	《SmartArt のデザイン》タブ→《グラフィックの作
		ブの《テキストウィンドウ》をクリックします。 	成》グルーブの《テキストウィンドウ》をクリックし
DAF			
P.35	Lesson25 ① 提供	《テザイン》ダノを選択 	《SmartArt のナサイン》タフを選択
DOF	<ul> <li>第1Fと</li> <li>1</li></ul>		
P.35		◆SmartArt クフノイツクを選択→《アサイン》タフ → 《リセット》グリ、 プク《グニコ … ケクリート・1	▼SmartArt ソフノイツクを選択→《SmartArt のテ ザイン ルタゴー//レール・トグリー プタグゲニフ ····
		│	ッ1ンルダノ→«リゼツト》グルーノの《クラフイツ クのリセット》
P.36	Lesson25	(書式)タブを選択	《図形の書式》タブを選択
1.00	6 操作②		
P.36	Lesson25	◆図形を選択→《書式》タブ・・・	◆図形を選択→《図形の書式》タブ・・・
	⑥ の POINT		

# ▼FOM出版

頁	対象箇所	Office 2019(テキスト記載)	Office 365
P.36	Lesson25	数式バーに「=新商品!\$E\$23」と表示されている	数式バーに「= \$E\$23」と表示されていることを確
	9 操作9	ことを確認	認
P.37	Lesson26	テキストウィンドウが表示されていない場合は、	テキストウィンドウが表示されていない場合は、
	③ 操作②の※	 《デザイン》タブ→《グラフィックの作成》グルー	《SmartArt のデザイン》タブ→《グラフィックの作
		プの《テキストウィンドウ》をクリックします。	成》グループの《テキストウィンドウ》をクリックし
			ます。
P37	Lesson26		 《SmartArt のデザイン》タブを選択
	·····································		
P37		《デザイン》タブを選択	
1.07	6 操作②		
P38	Lesson27		・・・《テ―ブルデザイン〉&ブ→《テ―ブルスタイ
1.00	POINT	$ = \frac{1}{2} \int \frac{1}{2\pi \sqrt{2}} \int$	$\  \sqrt{y} - \sqrt{y} + \sqrt{y} + \sqrt{y} - \sqrt{y} + \sqrt{y} $
D 20	L		
P.30	Lessonz7	() リーン/ダンを選択	《ノーノルノリイン》ダノを選択
D 20		// ニビビノン パクゴナ 深口	//ニー ゴェ ゴエン パケゴナ 辞口
P.39	Lessonz7	《テリイン》ダンを選択	《ナーノルナリイン》ダノを選択
<b>D</b> 20			
P.39	Lesson27	《ナサイン》ダノを迭伏	《ナーノルナザイノ》ダノを迭伏
<b>D</b> 20		//ハ+ビックデナ `22+ロ	〃ピーキ・・リー ニーゴ = ノン・ビック ゴナ '発行
P.39	Lessonzo	《万祈》ダノを選択	《ロハットナーノル分析》ダノを選択
<b>D</b> 20		//ハ+ビックデナ `22+ロ	〃ピーキ・・リー ニーゴ = ノン・ビック ゴナ '発行
P.39	Lesson28	《分析》ダノを迭代	《ヒホットナーノル分析》ダノを選択
<b>D</b> 40			
P.40	Lesson28	《分析》ダノを選択	《ヒホットナーノル分析》ダノを選択
5.40			
P.40	Lesson28	《分析》ダノを選択	《ヒホットナーノル分析》タノを選択
D.41		//ハ+r\\	
P.41	Lesson29	《分析》ダノを選択	《ヒホットナーノル分析》ダノを選択
D.41		//ハ+r\\	
P.41	Lesson29	《分析》ダノを選択	《ヒホットナーノル分析》ダノを選択
D.41		//ハ+r\\	
P.41	Lesson29	《分析》ダノを選択	《ヒホットナーノル分析》ダノを選択
D.45			
P.45	Lesson31	《テザイン》ダノを選択	《クラノのナザイン》ダノを選択
D 45			
P.45		《アクセンヒリティテエック》 「F耒・フィント・フの・・・ 	《アクセンヒリティ》作来リイントリの…
D 45			
P.45		《アクセンヒリティテエック》 「F耒・フィント・フの・・・ 	《アクセンヒリティ》作来リイントリの…
5.40			
P.49	Lesson34	《分析》ダノを選択	《ヒホットナーノル分析》ダノを選択
P.50	Lesson34	《分析》ダノを選択 	《ヒホットナーノル分析》タノを選択
<b>D</b> = 0			
P.50	Lesson34	《万竹》ダノを選択 	《ロボットナーノル分析》タフを選択
			// 0 10 1 / / 1-// L / // 0 10 · · · · ·
P.51	Lesson34	《分析》タフを選択 	《ヒホットナーフル分析》タフまたは《ビボットグ
	(1) '採1F(2)		
P.52	Lesson35	《デザイン》タフを選択	《テーフルデザイン》タブを選択
	(4) 操作(8)		



頁	対象箇所	Office 2019(テキスト記載)	Office 365
P.52	Lesson35	《デザイン》タブを選択	《テーブルデザイン》タブを選択
	5 操作②		
P.52	Lesson35	《デザイン》タブを選択	《テーブルデザイン》タブを選択
	6 操作2		
P.52	Lesson35	《デザイン》タブを選択	《スパークライン》タブを選択
	9 操作9		
P.54	Lesson35	《デザイン》タブを選択	《ヘッダーとフッター》タブを選択
	19 操作⑦ 12		
P.58	Lesson37	《デザイン》タブを選択	《グラフのデザイン》タブを選択
	13 操作2		
P.58	Lesson37	《デザイン》タブを選択	《グラフのデザイン》タブを選択
	14 操作2		
P.58	Lesson37	《デザイン》タブを選択	《グラフのデザイン》タブを選択
	16 操作2		
P.60	Lesson38	テキストウィンドウが表示されていない場合は、	テキストウィンドウが表示されていない場合は、
	⑨ 操作②の※	《デザイン》タブ→《グラフィックの作成》グルー	《SmartArt のデザイン》タブ→《グラフィックの作
		プの《テキストウィンドウ》をクリックします。	成》グループの《テキストウィンドウ》をクリックし
			ます。
P.60	Lesson38	《デザイン》タブを選択	《SmartArt のデザイン》タブを選択
	⑨ 操作13		
P.61	Lesson38	《デザイン》タブを選択	《SmartArt のデザイン》タブを選択
	⑩ 操作②		
P.61	Lesson38	《デザイン》タブを選択	《ヘッダーとフッター》タブを選択
	13 操作①		

以上